

高1・2生～ どうすればいい？ 文理選択のポイント

Q1：文理選択は何を基準に決めればよいですか？

A1：文理選択はすなわち大学を選ぶことにも直結します。まず最初にすべきことは、自分の将来について真剣に考えることです。今から大学卒業後のことを考えるのは難しいかもしれませんが、できれば、高1から高2の比較的時間の余裕があるうちに、将来自分が何をやりたいか、何になりたいかについてじっくり考えていきましょう。

Q2：「数学が苦手だから文系」、「国語が苦手だから理系」というふうに苦手科目を基準にした決め方は良くないですか？

A2：あまりオススメはできません。文理選択はあくまでも自分の進みたい進路を元に決めた方がよいでしょう。現時点での苦手科目というのはあてになりません。今後の努力次第で得意科目に化けることも十分あります。そうなったときに、「本当は文系(理系)ではなく理系(文系)に進みたかった…」と後悔しても、学校で文理を決めてしまうと変更できない場合もあります。現時点での得意・不得意科目で安易に決めてしまわずに、まずは自分が将来どのような仕事をしたいか？どのような進路に進みたいか？じっくり考えていきましょう。

Q3：看護系、医療系、栄養系などの学部は、文系・理系どちらからでも受験できそうなのですが、文理どちらを選択すれば良いですか？

A3：このようなケースの場合、文理選択のポイントは数学と理科にあります。まずは志望校の受験科目を調べてみてください。試験科目に数学Ⅲがあったり、理科の発展科目が2科目必要な場合は理系を選択するのがオススメです。そうでない場合は文系からでも受験できます。受験科目で数学Ⅲが必要ないのに、理系を選択してしまうと後々定期テストの勉強などで苦勞する場合があります。

ここで挙げたものはほんの一例です。文理選択はお子様の人生にとって非常に重大な決断となります。お困りの際やご不明な点がある際は担任までいつでもご相談ください。